

家畜衛生情報 No.7 平成30年10月24日



西北地域県民局地域農林水産部 つがる家畜保健衛生所
津軽地区家畜衛生推進協議会
つがる市木造若竹2-1

TEL 0173-42-2276 FAX 0173-42-6087

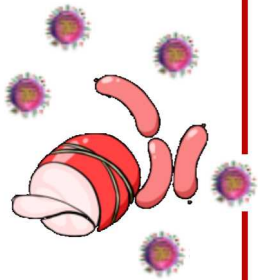
アフリカ豚コレラの侵入防止のため 飼養衛生管理基準を順守してください

空港でアフリカ豚コレラウイルス検出

10月1日に北京から新千歳空港に到着した旅客の携帯品から収去した豚肉ソーセージについて遺伝子検査を実施したところ、**アフリカ豚コレラウイルスの遺伝子が確認**されました。

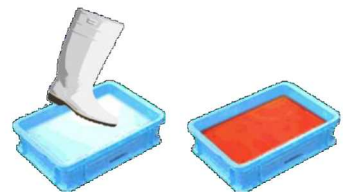
10月24日現在、中国において32例の発生が確認され、我が国に侵入するリスクが高まっています。

豚飼養者の方々は、病原体を侵入させないために**飼養衛生管理基準を順守**するとともに、下記の侵入防止対策を徹底してください。



侵入防止対策

- ・衛生管理区域に出入りする際は、長靴等の**洗浄・消毒**を徹底しましょう。
- ・入場**車両の消毒**を行いましょう。
- ・**野生動物の侵入防止**対策を徹底しましょう。
- ・死亡家畜を適切に保管しましょう。
- ・生肉を含む又は含む可能性がある飼料は、**加熱処理**を徹底しましょう。
(70℃以上30分以上又は80℃以上3分以上)
- ・海外から違法に持ち込まれた畜産物が飼料とならないよう注意しましょう。



万が一の場合に備えて・・・

- ・飼養豚の**健康観察を毎日**行いましょう。
- ・異状を発見した場合は、**すぐに家畜保健衛生所に通報**しまししょう。
- ・異状が見られた場合は、移動を自粛しまししょう。
- ・感染ルート特定のため、日頃から**立入に関する記録**を作成しまししょう。

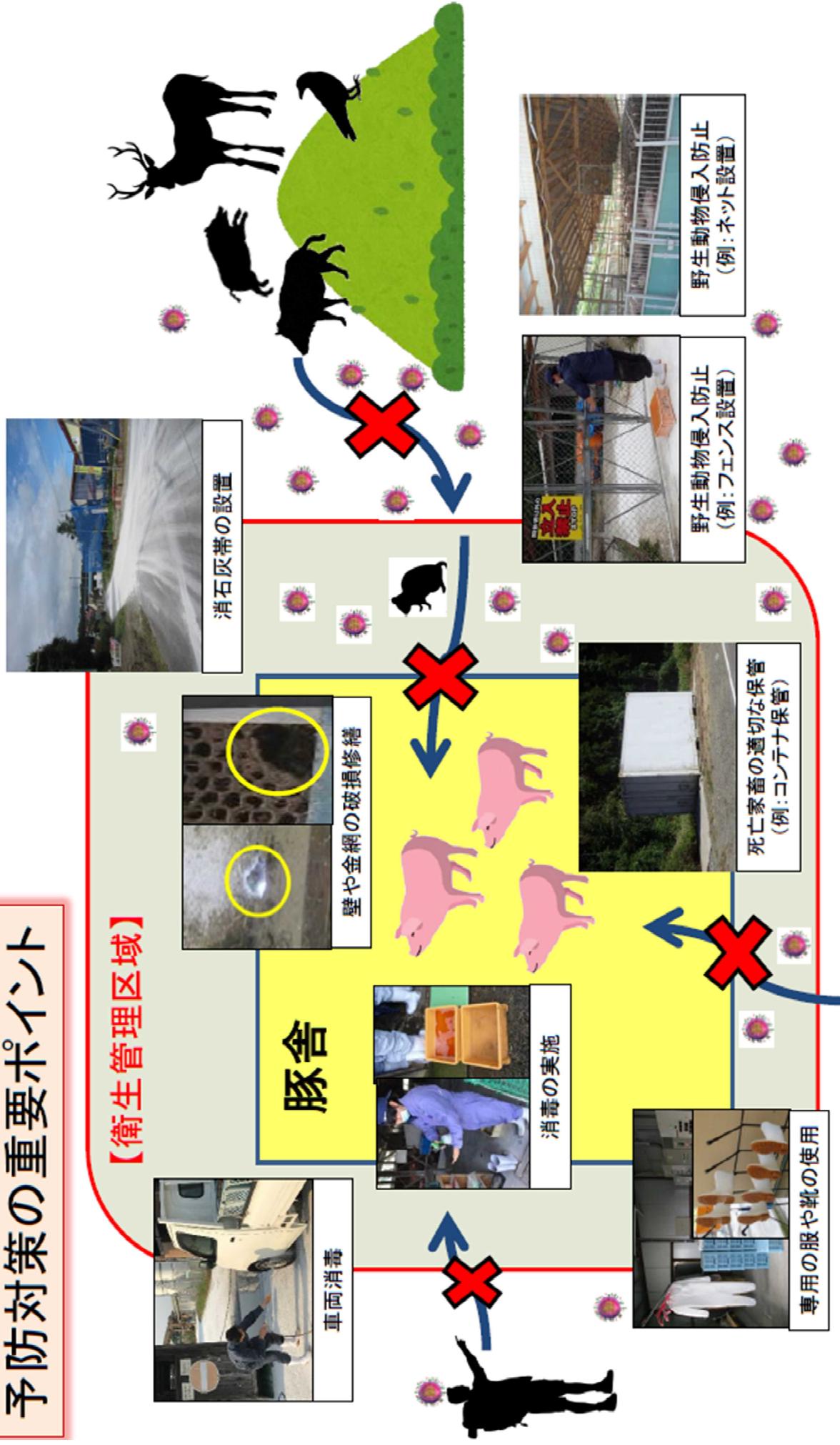
飼養している**豚に異状**が見られた場合は、**すぐに家畜保健衛生所へご連絡下さい!**

つがる家畜保健衛生所 0173-42-2276

土日休日緊急用携帯 090-8788-7459

予防対策の重要ポイント

【衛生管理区域】



① 人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴の設置と使用の徹底
- ・人・物の出入りの記録
- ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ
摂氏70度・30分間以上又は摂氏80度・3分間以上の加熱処理を徹底

② 野生動物対策

- ・飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
- ・豚舎周囲の清掃・整理・整頓
- ・死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

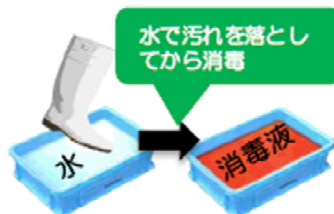
豚コレラ・アフリカ豚コレラの侵入防止対策を徹底しましょう!

本年9月、日本において26年振りに豚コレラが発生しました。近隣国では、豚コレラ及びアフリカ豚コレラの発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いています。

衛生管理を徹底しましょう!



関係者以外の農場への立入を禁止



農場に出入りする際には、消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む可能性がある場合は、十分に加熱処理

異状を発見したら直ちに通報しましょう!

豚コレラ

2018年9月
日本で発生

特徴的な症状が無く、気がつきにくい疾病です!

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等



うずくまり



豚房の隅に集まるパイルアップ



目やに

写真出典: 国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部

重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

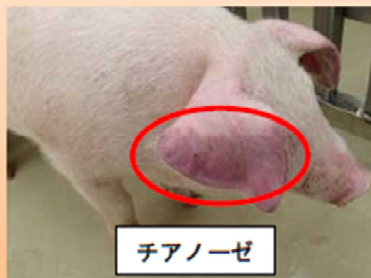
アフリカ豚コレラ

2018年8月以降
中国で発生継続

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、急性では発熱が見られます。



死亡



チアノーゼ

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

写真出典: 国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

詳細情報はこちら(農林水産省HP)

豚コレラについて:



アフリカ豚コレラについて:

